

# 当別ダムが完成！ 10/7 ついに安定水利権を確保



当別町が待望していた当別ダムの完成式が、関係者や町民約 600 名の参加により青山で行われました。



式辞を述べる高橋はるみ知事

当別町は開拓以来、河川の氾濫による浸水被害に悩まされ続けてきました。このダムの完成により水害のない安心して暮らせるまちづくりが実現できます。

このダムには、道央地域の札幌市、小樽市、石狩市、当別町の人口集中、産業の集積、石狩湾新港の開発等により、長期的な水需要の増加を見通した水源開発を行う重要な役目もあります。

「石狩西部広域水道企業団」は、平成 4 年に北海道と 3 市 1 町とで設立し、このダムの完成により、飲料水の不足で暫定豊水水利権から安定水利権が確保され、当別町民は開町 142 年目ではじめて飲料水が確実に供給されることとなります。



この厳しい山間地を開拓し、実り豊かな農地へと努力してきた多勢の青山地区住民が、事業に協力しこの地を離れています。

写真：泉亭町長の感謝の想いがつづられた望郷の碑を確認する元青山地区のみなさん